

離職率と入職率を一緒に比較する

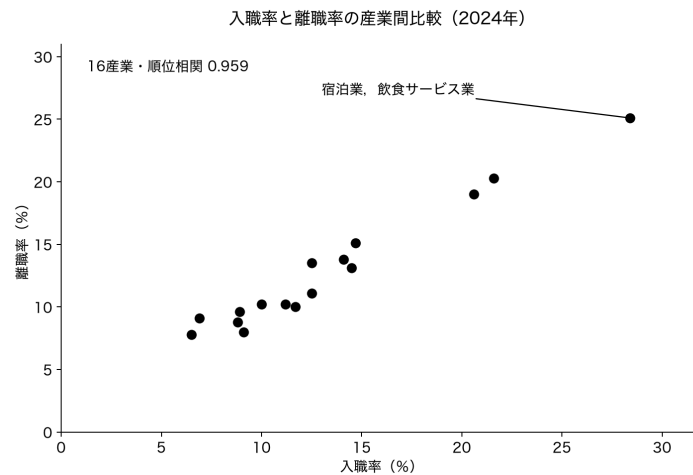
2024年の16産業では、入職率と離職率の順位相関は0.959。人の出入りがともに多い産業があります。

宿泊業・飲食サービス業は入職率28.4%、離職率25.1%。差は3.3ポイントですが、これだけで定着の良し悪しは決まりません。

一産業ずつ除いた相関は0.950~0.971。一般労働者では0.906、パートタイム労働者では0.905でした。産業間の関係であり、採用を増やせば離職が増えるという因果関係ではありません。

企業では雇用形態、入退職日、契約満了を区別し、採用後の定着を同じ観察期間で比べます。

出典：厚生労働省・令和6年雇用動向調査を加工。離職率の分母は年初の常用労働者数。



2024年の産業別入職率と離職率の散布図